

令和7年度 第7回まちづくりふれあい懇談会記録書

1 日 時 令和7年9月1日(月)午後6時30分～8時00分(90分)

2 場 所 天都山丸善会館

3 出席者 一般出席者 9人

網走市出席者 10人(市長、教育長、
市民環境部長、建設港湾部長、
市民環境部次長、廃棄物処理広域化推進室参事、都市管理課
長、都市整備課長、
企画調整課長、企画調整課参事)
町連等出席者 3人(副会長、地区連役員、社会福祉協議会職員)
計 22人

4 議事進行 地区連役員

5 進行記録

18:30 開会
18:31 市長あいさつ
18:32 町連副会長あいさつ
18:34 テーマ(1)ごみの広域処理について
18:51 テーマ(2)街路樹再編計画について
19:02 テーマ(3)公園等を利用した雪置き場の活用について
19:31 その他
19:58 市長あいさつ
20:00 閉会

6 質疑など

【テーマ(1)ごみの広域処理について】

▼無し)

【テーマ(2)街路樹再編計画について】

参加者	ナナカマド通りや山下通りとか、全道的に有名な街路樹が網走にあるが、これも消えるのだろうか？
建設港湾部長	伝統的な認識は無かった。 山下通りの一部はやはり居住誘導区域から外れるっていうことと、山を抱えている木が成長してきていて、山陰にもなるっていうこともあります。実際に、街路樹としての機能というよりも、やはり維持管理の方を考えていきたい。
参加者	山下通から丸善団地・天都山に上がっていくところが、風致保安林で誰も手出しができない。枝を切っていただけないか？
建設港湾部長	私の認識では、道路に茂って交通に支障があるような木は切らしていただいていると思っています。
参加者	15年ぐらい前になるが、町内会総出で枝払いをしたが、防雪柵から木がはみ出している。丸善団地から不動産のT字路交差点のところ。見通しが悪いような状況を、市の方から北海道にお話ししてほしい。私たちからも、北海道の方にもお話しします。
建設港湾部長	明るい時間帯に確認したい。
参加者	木が倒れかかって、道路に覆いかぶさっている箇所があり、冬になると倒木になる。それで、1回停電になっている。
建設港湾部長	確認したい。
参加者	山下通りのナナカマドは、秋になるときれいだが、それが歩道をふさいでいる。整備しないと歩道の役目がないし、景観が悪い。 道道の天都山観光道路についても定期的に見て整備をするか植え替えるかしていただきたいなと思います。 あと、天空の里クラブとしてはそういうところを点検しながら、我々の手でやれるものは毎年年に2回3回やっています。ただ、看板を覆うぐらいの木が生えてくる。その辺は市と一緒にまた話し合って、我々の部分でもやれる部分はやっていきたいと思っています。

参加者	先程の木が倒れている箇所で、カラマツを全部処分して、10年以上になるけど、雑木化してきている。私有地なのでどうすることもできない。開発計画があるのかどうかわからないが、あと何年かすると茂ってしまう。
建設港湾部長	お話をありましたところについては、早急にこちらの方で現状を見させていただき、北海道の所有の区域であれば、北海道の方にもお話をさせていただきます。 民有地については、すぐには対応できないのかもしれませんけども、そこについても、道路境界や雑木化などその辺のお話しもさせていただきたいなと思います。

【テーマ(3)公園等を利用した雪置き場の活用について】

参加者	小さいショベルでも、使用禁止ですか？
建設港湾部長	基本的に重機で雪を入れることについては、認めないことでスタートしたんですが、重機で入れてもその公園の遊具を壊さないであるとか、周りの環境を考えた場合、重機について昨年は1ヵ所受け入れをしました。 ダンプで雪を運び入れるということになれば、2~3軒程度の方たちだけしか入れることができないということになります。小さいショベルで、若干離れた場所から雪を置くことで公園等を活用というのは、そういった施設を壊さないなどを検討した上で、お話しをしながら進めさせていただきたい。
参加者	重機を受け入れが可能かどうかわかるように、看板に印など何かわかる方法を行ってほしい。
建設港湾部長	この事業は、まだ始まったばかりで、今頂いたご意見を参考にしたい。ただ、どこの公園も重機受け入れ可能にしてしまうと、他の地区から雪を持ってこられる可能性がある。
参加者	丸善地区は空き地に雪を捨てている。 一番の問題は、間口の除雪だ。間口の除雪を何とかしてもらいたい。 吹き溜まって、玄関から出られない場合もある。 介護保険でちゃんと除雪サービス頼みなさい、と言ってもその判断もできないお年寄りがいる。元気な人も含めて、間口の除雪を何とかしてもらいたい。除雪車のオペレーターによって、こまめにやっていくてくれる人とそうでない人がいる。天都山は慣れた方にやってもらっているからいいけど。
建設港湾部長	交通安全確保のため、道路除雪は間口に雪を寄せる「かき分け除雪」が基本です。オペレーターによって作業の質に差が出ることはあ

りますが、市としては高齢者向けの除雪サービスを活用するよう案内しています。
もし、大きな雪の塊が間口に残されるなど、除雪方法に問題がある場合は、市に連絡すれば個別対応している事例があります。

【その他】

参加者	広域処理化に伴い、ゴミ処理料金や収集日の変更がありますでしょうか？ あと、街路樹の関係で、天都山地区と丸善地区に隣接した旧市営住宅の部分と、今後植樹帯がなくなる予定の箇所があるのですが、伐採のがいつぐらいを予定していますか？
市民環境部長	今度、1市5町での処理になりますので、まだ検討段階です。料金は建設費や全体費用、政策的要素を考慮して決定します。 収集ルートや方法についても、高齢化による分別の簡素化や人手不足といった課題を考慮し、今後の検討事項になります。
建設港湾部長	街路樹の伐採実施時期ですが、個別路線ごとにですね、樹齢が今何年だつていうのがちょっと持ち出してないので、後ほど調べさせていただいて、回答させていただきたい。
参加者	現在、有料回収している廃プラスチックですが、今後は焼却施設の燃料として利用されるので、無料回収となる可能性はあるのでしょうか？ 広域化によって美幌町までゴミを持ち込む場合、住民の負担が大きくなってしまう。各市町に一時的に収集施設を設けて、市町がまとめて運搬するような計画はあるのでしょうか？ 15～6年前に下水道の管を入れて、その後、4～5年したら抜けてしまって補修をしていた。最近、加圧ポンプのバンが建ってるあたりが、また下がってきてる。もしかしてそこが抜けてきてるのかなと思うので、事故が起こる前に、1回見ていただいたほうがいいのかなと思います。
市民環境部長	国の交付金を使って建設しますが、その要件として製品プラスチックの資源化が義務付けられており、リサイクルに回さなければならない。有料から無料にするかは今後の検討課題です。リサイクルに回さなければならない。 各市町に一時的に収集施設を設けてはというお話しですが、住民からの持ち込みはこれまで通り各市町で受け入れ、それをまとめて美幌町に運搬する方向で調整を進めているところです。
建設港湾部長	後ほど詳しく場所を確認させてください。
参加者	北見と比べると、網走の分別はめんどくさい。しかし、75%の生ゴミ

堆肥化をしてきた。

これまでの分別や生ゴミの堆肥化によってゴミの減量が進んできたにもかかわらず、焼却処理に切り替えると、住民の分別意識が薄れるのではないかと懸念してしまう。特に、他の地域から来た人や高齢者は分別の習慣がないため、「どうせ焼却するなら」とゴミの分別をやめてしまう可能性があるのでは？1市5町での広域処理になると、「自分の町のゴミではないから」という意識が生まれ、住民一人ひとりのゴミ問題への関心が低下するのではないだろうか？

また、75%の生ゴミ堆肥化という、これまでの努力と確立された技術が無駄になってしまうのでは？

市民環境部長

現在の埋め立て方式では、最終処分場の寿命が約15年だが、焼却にすることでゴミの量を約1/10に減らすことができ、最終処分場の寿命を延ばすことができる。ただ、陶器やガラスなどは燃やせないので、そういう物も混ぜると大体今の1/5になるという単純の計算でいます。いずれにせよ、費用面や環境への負担を最小限に抑えられます。

生ごみ堆肥化ですが、燃やしたほうがコスト的には安くなるっていうところ、堆肥化率は現在約75%ですが、100%必ず成功するっていうのは今までの経験からもありませんので、今後も安定性ではないだろうと思います。

分別ですが、他の町に比べれば、分別が多くなってきてているという現状です。高齢化が進み分別の負担が増していること、そしてゴミ収集の人材の不足していることから、分別の種類を減らす必要があると思います。

堆肥化で資源はしっかりとしつつも、今後の課題というところを考えたときに、それを続けていくのが、この20年間や30年間を見たときに、安定的ではないであろうと思っておりますので、焼却というところで今進めているところです。

参加者

一番心配なのは、1市5町であれば、ごみに対して意識が薄まる。そのまんま飲んだものは、洗わないで出せば埋め立て。洗って出せば資源です。そのことが薄まってしまうんじゃないかなっていう思う。

みんな燃やすんだから出せ、というようになつたら、時代に逆行するのでは？網走のゴミを網走で完結しましよう、という努力をしなくなると思う。広域でやるっていうことは、当事者意識が無くなる可能性が大だと思います。

市民環境部長

どれだけ減量しようかっていう政策的な考え方を入れていきますので、広域処理になつても各市町でリサイクルをどれだけ進めていくかということの目標を設定してやっていきます。

今後も学校での環境教育や地域での啓発活動を継続していくことで、住民の意識向上に努めていきたいと思います。

参加者	上川大雪酒造の建設予定地にあった桜の木約30本について、事前に移植を要望したにもかかわらず、検討されないまま伐採された。また、この公園が網走の名誉市民の寄付によって作られた歴史ある場所である。
建設港湾部長	上川大雪酒造を建てようとする場所に、公園的な桜が植えられている空間があるのですが、私たちの認識としては特にそういう要望は…
都市整備課長	造成を行っており、桜の木についての要望は、私のところには来てないと思われる。
建設港湾部長	<p>確認させていただきたいと思います。ただ、切る前段では、説明の方には入らさせていただいたので、この辺の木が無くなるということを了承いただいたと思っていました。</p> <p>いきさつについてはちょっと確認させていただきますが、今回切らしていただいた木は、調べると枯れていた。移植しても、根はつかないという判断の中で切らしていただいています。</p> <p>切るだけではなく、酒蔵が出来上がった後には、桜以外の樹種も植えていきたいと考えております。</p>
参加者	<p>酒蔵の取り付け道路向かいにある桜の木が、老木化により花が咲かなくなったり腐れが入ったりしている木もあります。</p> <p>桜の木を植樹しても、花が咲くまでに10年程度かかるため、毎年継続的な整備が必要だと思います。計画はどの様になっているのか？</p>
建設港湾部長	<p>取り付け道路に入る所については、私の認識で桜はそこには無かったというイメージなんんですけども、桜が残っているのかどうかというのをまず確認をさせていただきます。</p> <p>その上で、新しい樹木の植樹については、造成工事の進捗を見ながら、どの位置にどんな種類の木を植えるかを検討していきます。造成以外の場所が、彩りのある木になっていくことについては、積極的に進めていきたいというふうに思っております。</p>
参加者	<p>関連ですが、現在の桜公園が、昭和48年に網走の名士の方の寄附によって、前市長時代に作られた。当時、1,000本もの桜が植えられ、その後、昭和天皇の皇族である常陸宮妃華子様が詠んだ句の句碑が建てられるなど、市民に深く愛されてきた場所である。</p> <p>また、敷地内には七福神の像などがあり、歴史的、文化的に重要な一帯である。</p> <p>酒蔵が建つので、いい好機としてこの機会に桜公園全体を見直し、計画的な整備を進め、そして魅力を作っていくことが大事なことじゃないかなと思います。</p> <p>天道山展望線に対して酒蔵の取り付け道路というのは、どのような</p>

計画になっているのか。駐車場の方から降りてくだけの道路しかないのか、それとも天道山展望線に取り付け道路ができるのか？

建設港湾部長

今ある木も、できる限り残したいという思いの中で、老木になって40年を超えて、もう成長としては難しいだろうという木に限定した上で、切らせていただいている。将来的なその空間としての植樹の位置関係であるとか、どんな樹種を植えるかっていうことについてはこれから検討していきたいと思っております。

取り付け道路については、天都山展望線という市道があるんですけども、流氷館の第2駐車場の入り口から若干下がった位置に、10月末工期としてこれから造成します。第2駐車場に停めて、酒蔵の方に行きたいという動線についても、歩行空間としての整備をしていきたいと思います。

参加者

展望台線のあのカーブのところに作ると、歩行関係はどのように一緒に整備してもらえるのか？観光客や市民の安全を確保するため、完全な歩道でなくても良いので、安全柵などを設置して歩行空間を確保してほしい。

それと、あそこの取り付けになると、あの送電線。景観的にも非常に流氷館から見ても綺麗になったことはいいことですが、電線がやたら目立つような環境になって非常に勿体ないという思いがあります。

参加者

網走の花園といいますか、東網走のフロックス公園はどのようになっているのでしょうか？はな・てんとも、ボランティア不足により存続について話し合いがされていると聞いている。網走に花というのが、無くなってしまうんじゃないかなと思っています。

歴史ある桜公園については、計画的な整備をお願いしたい。

市長

フロックス公園は、人手不足で植栽が困難な状況ですが、観光戦略会議ではその価値が認められており、今後の活用についてNPOと協議を進めている段階です。

はな・てんとは、人手不足の問題はありますが、先日のアンケートで多くの参加者が継続を希望していることが判明しました。この結果を受け、来年以降もボランティアを募りながら継続していく方向で検討していきます。

桜公園ですが、私が15年以上前に、焼肉をやりながら桜まつりを経験しました。当時の担当職員から歴史を聞かせていただくと、本当にポテンシャルが高いということを理解させていただいた。酒蔵、桜、流氷館、そして流氷連山という景観が共存する場所は他に類がなく、今後、いただいた意見を十分に受け止めたいと思います。